



RRCS

Ready-mixed & Returned Concrete
Solution Association

ONSITE WG Technical Information Sheet

積算システム Connect.One QS (コネクワン・キューエス) による生コン発注数量の高精度化

No.170

荷卸し

受入れ

打込み前

打込み

打込み後

生コンシェア

工場帰着



No. 170 積算システム Connect.One QS (コネクト・ワン・キューエス) による生コン発注数量の高精度化

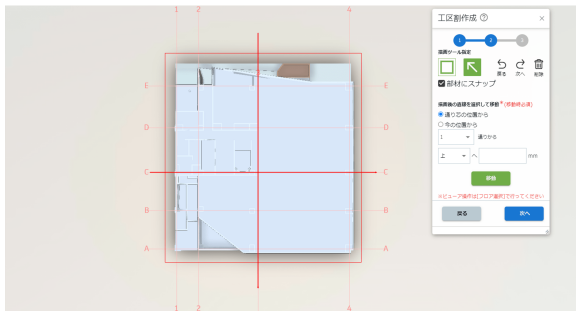
【概要】

Connect.one QS は、ACC(Autodesk Construction Cloud) / BIM360(Autodesk Docs) と Autodesk Forge(新名称 APS: Autodesk Platform Service) を使ったクラウドサービス。お客様がお使いの Autodesk 社の ACC/BIM360 環境に登録された BIM モデルから、様々な数量の拾い出しのサポートが可能。2023 年 3 月 1 日時点のバージョンでは、躯体体積と仮設部材(足場)の拾い出しとデータ出力が可能。

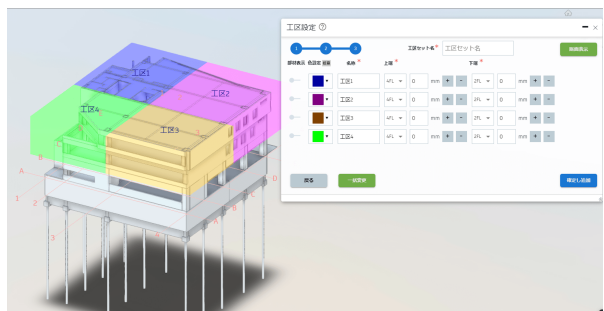
【内容】

● 躯体集計ツール

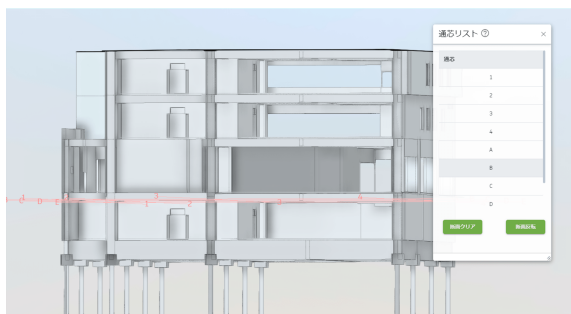
Revit 3D モデルに対して作図した工区から、部材の数量、容積の拾い出しをサポート。拾い出した数量は CSV への出力をサポートしており、様々な目的に用いることが可能。



▲モデル上に工区境界を描画して作図
通り芯への境界合わせ、位置移動をサポート



▲通り芯での断面表示

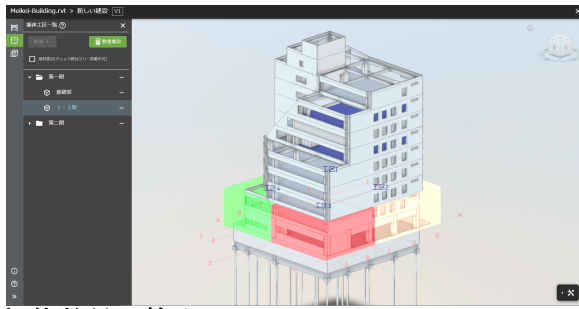


▲立体的に工区を確認しながら作図

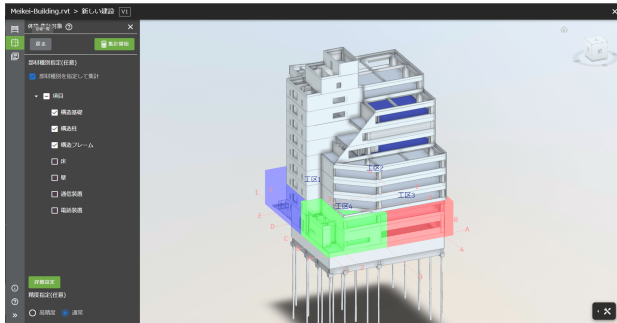
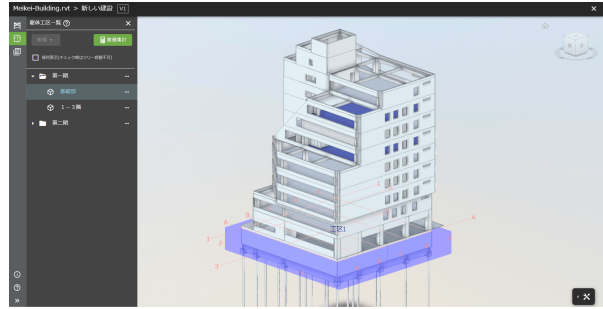
これまで、図面から手拾いで算出していたコンクリート数量について、本システムではモデル上に工区を作図することにより、簡単な操作で短時間にモデルから体積数量を算出することができる。システム算出のため、BIM モデルに基づいた正確な数量を把握できる。

●工区セットの作成

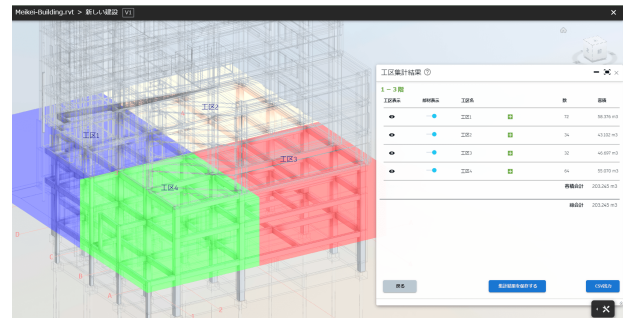
一つのモデルに対していくつもの工区セットを作成し、数量の拾い出しが可能。



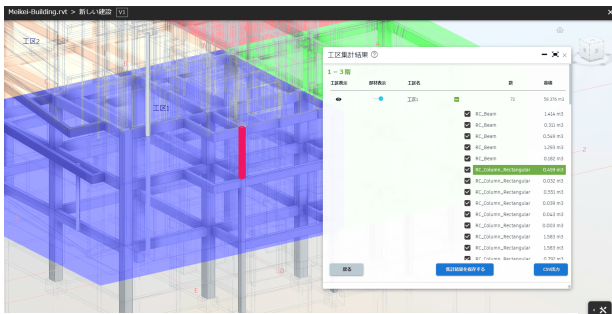
躯体数量の算出



▲対象の部材を指定して拾い出しを実行します



▲拾い出し結果画面。対象部材の個数と容積が算出されます



▲個別の部材確認や、拾い出しからの除外も可能です
(数量拾い出し処理はPCでの実行を推奨)

拾い出し対象の工区を様々なパターンで作成することができるため、欲しい範囲を手軽に作成、部材ごとの体積をカウントすることができる。
また、iPadでの操作が出来る為、現場にて数量を容易に算出することも可能。

購入本数	ConnecT.one QS		ConnecT.one QS + Autodesk Docs	
	年額/1License	月額換算	年額/1License	月額換算
1~4	120,000円	10,000円	108,000円	9,000円
5~24	84,000円	7,000円	72,000円	6,000円
25~	60,000円	5,000円	48,000円	4,000円

※価格はすべて税別表記

※「ConnecT.one QS + Autodesk Docs」の価格は、別途弊社から Autodesk Docs をご購入いただいた場合の特別価格

【備考】

※ ConnecT.one QS HP : <https://tobim.net/apps/oneqs>

※ 応用技術株の BIM に関する情報 : <https://tobim.net/>